

# 紋養だより

第3号(通巻 180 号) 発行日: 平成30年12月21日

発行責任者: 北海道紋別養護学校長

仲 谷 智

紋別市大山町3丁目14

2学期を振り返って

校長 仲 谷 智



2学期が終わり、平成30年もあと約1週間で終わろうとしています。平成30年は子供たちや保護者の皆様にとってどのような1年だったのでしょうか。

平成31年は4月で終わりになり、新しい元号に変わります。どんな元号になるのでしょうか。新しい時代が始まります。

2学期は、宿泊研修や学校祭など、様々な行事が目白押しで子供たちを始め保護者におかれましても忙しい毎日をお過ごしのことと思います。学校祭では、それぞれの学部等が精一杯の活動を行い、練習のときからの小さな努力の積み重ねを大きな成果として発表し、とても感動しました。

中学部見学旅行では、胆振東部震災の影響で見学先の札幌で避難状況になり予定していた見学は全て中止となりました。帰校するにも公共の交通機関は全てストップとなりましたが、道教委を始め関係機関の皆様方のご協力の下無事帰校することができました。しかし、見学旅行に参加した生徒には、不安な思いをさせてしまい大変申し訳なく思っております。近年の自然災害は、予想をはるかに超える災害で想定外はないものと考え、子どもたちに二度とこのような思いをさせないよう危機管理の見直しを図り、子どもたちの安全を確保し、安定した教育環境の中で子どもたちや保護者の皆様が安心して通わせることができる学校づくりを目指していくために職員一同努力していく所存です。

さて、今年度の重点目標は「目的と根拠を明確にし、「効果的・効率的」な指導及び校務を行うことにより、学校力を向上させる。」を掲げ、目標達成に向け将来の生活につながる授業づくりに取り組んできました。

この1年で本校は、この目標をどこまで達成できているのでしょうか。保護者の皆様からいただいた学校評価と本校職員の自己評価をもとに検証し、その結果を踏まえ次年度の学校経営に活かしていきたいと思っております。学校評価の結果につきましては、3学期に予定しております保護者説明会の中で次年度の学校経営の方向性とともにお伝えいたします。

3学期は一番短い学期ではありますが、1年間のまとめを行い保護者の皆様に個別の指導計画の評価を適切にご報告していきたいと思っております。不明な点等があれば納得のいくまで担任等に確認して頂きたいと思っておりますので、今後ともご理解とご支援をお願いいたします。

さて、もうすぐ新しいカレンダーがめくられます。今年は暖冬といわれておりますが、寒暖の差が激しく体調維持が難しくなっております。どうかご健康に留意されよい年をお迎えください。

## 小学部～交流及び共同学習～

11月14日水曜日、小学部の児童みんなで、紋別小学校の紋小祭りに参加してきました。足湯やスライム作り、魚釣り、お化け屋敷などの様々なブースを体験しました。養護学校で準備したブースでは、紋別小学校の子どもたちや地域の方とやり取りをしながらキャンディーのイラストが入ったしおりを作り、プレゼントしました。友達の顔を見て聞いたり伝えたり、子ども同士の関わりを楽しむ経験ができました。



養護学校の子どもたちが紋別小学校の子どもや地域の方に好きな色や好きなイラストを聞きながらオリジナルのしおりを作ってプレゼントしました。



紋別小学校のブースで魚釣りを体験しました。どうやったら釣れるのか紋別小学校の子どもたちがコツを丁寧に教えてくれました。

## 中学部～交流及び共同学習

中学部は「交流及び共同学習」として2回に渡り興部中学校との交流学习を行いました。1回目は興部中学校で2回目は本校を会場に行うことで、それぞれの学習している場を知ることができました。

互いに協力して話し合いをしながら作り上げた共同制作の木。そして学習発表交流では学校祭や普段の学習で取り組んでいる内容を発表し合いました。また2回目の交流に向けて課題曲「風になりたい」を設定し、それぞれの音楽の学習で練習に励みました。普段はそれぞれの学校で学習をしている生徒たちが互いを知り合える学習の場となりました。



## 高等部～砂入りペットボトル～

11月27日火曜日に、生徒が制作を進めてきた「砂入りペットボトル」の配布活動を行いました。ペットボトルに詰められた砂は、北海道開発局や、市内女性団体「ローズヒップス」さんから提供を受けた、滑り止め効果のある「焼き砂」です。

生徒たちは、イオン紋別店、しめまる、北海道教育委員会、北海道銀行、北見信金、紋別市民会館などに行き、一人一人丁寧な言葉使いで「どうぞ。使ってください。」と声を掛けながら地域の方や各事業所の方に手渡しすることができました。



## 北海道 子ども相談支援センターから

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談 ※10:00～16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

### 3学期始業式の御案内

期日：1月16日(水)  
日時：9:30～9:45  
始業式(15分)  
9:45～通常授業



### 3学期の行事予定

1月16日(水) 3学期始業式  
2月8日(金) 全校集会  
2月15日(金) 地域の参観日  
2月22日(金) 参観日  
保護者説明会  
3月13日(水) 卒業証書授与式  
3月22日(金) 修了式・離任式

### 編集後記

日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。2学期は学校祭などの大きな行事を通して、日頃の学習の成果を発揮し、生き生きとした子どもたちの姿が見られました。

さて、いよいよ冬休みが始まります。冬ならではの体験をしたり、家族や親戚とともに年末年始を過ごしたりと楽しい冬休みを過ごしてください。

(情報教育部 林、斉藤)